

<p>流山は子育てしやすい街か？ 【10点満点で採点】</p>	<p>9点:1人、8点:12人、7.5点:1人、7点:21人、6点:15人 5点:11人、4点:1人、3点:1人、2点:1人 平均:6.46点 参加人数64人</p>
<p>流山の子育ての現状 【プラス要因】</p>	<p>【施設・設備等に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所、子育て支援センターの増設 ・保育所を新設増設するなどの子育てに対する姿勢が良い ・保育園を増やそうとしている ・保育園の増設に力を入れている ・保育園に入れた ・送迎保育ステーションがある ・送迎保育ステーションがある ・送迎保育ステーションがある ・送迎保育ステーション ・児童館があって助かっている ・児童館がある ・児童館が多い ・子育て支援センターが多い ・学童があり親の負担が減った ・公園が多い ・近くの図書館等の施設が利用できる ・色々なサービスがある(子育て支援センター、保健センター、児童館) ・施設がいい ・子育て支援設備があり安心 <p>【サービス・イベントに関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信力 ・公民館やセンターのチラシが多い・わかりやすい ・宣伝が上手い ・マスコミに取り上げられる ・待機児童が少ない ・保育園の保育士さんに子育てについて相談しやすい ・学童が安全 ・学童から勉強施設へ送り出しをしてもらえる ・ファミリー・サポート・センターがある ・ワークショップがある ・パパスクールがある ・子育てサロンの充実 ・3か月健診がある ・子ども医療費助成受給券 ・子連れで参加できる無料のイベントがある ・イベントに参加すると子育てをしている人と友達になれる ・いろんな機関との連携ができてきた <p>【地域に関すること、子どもの安全に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てを支援する市民団体が多い ・子育て支援のNPO法人が多い ・NPO等活動頑張っている ・地域見守りパトロールがあって良い ・地域でボランティアのパトロールがある ・地域の見守り体制 ・地元のネットワークが強い ・地域の子どもに対する優しい視線を感じる ・地域の方の人柄がいい ・声をかけてもらえる地域性

<p>流山の子育ての現状 【プラス要因】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地元に住んでいて気持ちいい ・子育てに対する市民の意識が高い ・ちょっと頼めるママ友がいる ・子どもが多い ・素直な子どもが多い ・自然が豊かで子育てに向いている ・自然が残っている ・自然環境が良い ・保育する側からも自然環境が良い ・自然が多い ・自然環境と、アクセスの両立 ・相談しやすい環境
	<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体の一定以上の理解度の高さ ・市の職員の受け答えが良い ・住民と行政の距離感がとりやすい ・市民としての意識を持つ方法がある ・お金がないなりに頑張っている ・税収をあげようと努力している
<p>流山の子育ての課題 【マイナス要因】</p>	<p>【施設・設備等に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東部地域に保育ステーションがない ・無認可保育園が少ない ・保育園の看板が見えるところがない ・認定こども園がない ・街の整備が足りていない(公園とか) ・おおたかのエリアは、子どもの数に対して公園が少ない ・公園(遊具)の充実 ・広場にバスケットゴールなど遊具が少しもないところ ・安心して使えるトイレが公園に少ない ・図書館の数が少ない ・福祉会館が狭い ・市内にプール施設(遊ぶ施設)がない ・温水プールがない(スライダーつきとか) ・遊び場がない ・近所に遊ぶ場所がない ・放課後に遊ぶ場所が少ない ・時間・曜日・年齢を問わず連れて行ける施設がない ・子どもを連れて、大人の話をする場所がない ・小児科がない ・小児科が少ない ・夜間診療の施設が近くにない ・宿泊できる施設がない ・交通の便が悪い ・グリーンバスが街中にない。時間がかかる ・道路が狭い <p>【サービス・イベントに関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1歳児、2歳児が保育所に入れない ・希望する保育所に入れない ・兄弟でバラバラの保育園に入れられることがある ・3人目などは保育所に入れない ・保育園を選べない ・保育の内容が遅れている ・公立保育所での子育て支援がない ・保育園のイベントが少なくなっている

流山の子育ての課題
【マイナス要因】

- ・保育所の保育時間が短い・制約がある
- ・一時保育について目的・利用理由によって料金が一元化されるべき
- ・一時保育の料金が低い
- ・一時保育の料金が低い
- ・保育士が育つ場がない
- ・長期休みに幼稚園で子どもを見てもらえない
- ・幼稚園、保育所と分けられていることがよくない
- ・学童がNPO等になり昔親が決めたルールを守らない人がでてきた
- ・父母会と学童が分かれて、行事がチグハグになってきた
- ・学童と民間の教育レベルがあきらかに違う
- ・学童が充実していない
- ・時間等の面で保育園は手厚いが、学童に入ったときにどうなるか不安
- ・児童館の施設維持が困難になるのでは
- ・児童館の用途が見えにくい ぼやけているから 存在することの意味？
- ・児童館の時間に制限がある
- ・児童館の市民でない人に対する受け入れが厳しい
- ・夏休みなど児童館が小学生だけでいっぱいになってしまう
- ・子育て支援センターが現状でいっぱいになっている
- ・ファミリー・サポート・センターの事業が充実していない
- ・ファミサポの利用料金が低い 1時間700円
- ・市とファミサポでうまく調整ができていない(ファミサポが受け皿になっている)
- ・ファミサポの提供会員と利用会員にみるように需要は多いが供給が十分でない
- ・ファミサポの需給のバランス
- ・病児・病後児のサービスが不十分
- ・子どもが病気になったとき困る
- ・相談窓口が少ない
- ・市が市民の相談に乗り切れていない
- ・放課後に全児童を対象とした教室等がない
- ・両親学級などが土日がない
- ・産前産後のケアが少ない
- ・求職中のママのサポートがない
- ・講座がない。あっても子どもが預けられず参加できない。遠い。
- ・子育てサロン・講座が少ない
- ・親を巻き込んでいくようなイベントや施策を
- ・子育て関連の企画がとっつきづらい
- ・支援が必要なところに人手不足が生じている(つばさ学園など)
- ・認可外の施設に対する支援がない
- ・行政もNPOなどの援助をすべき
- ・子育て支援の活動に対する支援が不足している
- ・子育て支援サービスの費用負担が大きい
- ・サービス料金が施設によってまちまちである
- ・サービスの内容が良く分からず利用するにあたり不安がある
- ・流山の施設に他市の人は受け入れてもらえないことがある

【情報に関すること】

- ・情報の管理ができていない
- ・情報が広がりにくい、伝え方が悪い
- ・情報を発信する機会が少ない
- ・情報が入ってこない
- ・情報が入ってこなかった
- ・情報の発信が弱い(宣伝が足りていない)
- ・すぐ欲しい情報にたどりつけない
- ・ホームページが見にくい、調べたいところまでなかなか行けない
- ・細かい情報が載っていない、市民に届いていない(利用料金など)
- ・アンテナが低い人への情報発信が問題

<p>流山の子育ての課題 【マイナス要因】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・引っ越してきた人への情報が少ない ・出たくても出てこれない人への情報提供 ・保育所の情報をどこでどれだけ得られるのか良く分からない ・児童館の情報が発信されていない ・児童館を子どもたちが利用できるというPRが不足している ・子育て関連情報が見つらい(広報とか) ・子育ての情報誌がない ・幼・保→小学校の連携不足(情報) <p>【地域に関すること、子どもの安全に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政サービス等に地域差がある ・保育に対する地域差がある ・近くに相談できる人がいない ・親がコミュニケーションを取れる場所・人がいない ・地域のつながりが弱い ・パパ友のつながり。パパへの支援 ・地域で1人でフラフラしている小学生がいる ・学童に行かない子どもへの視点 ・放置されている子どもが気になる ・保育園が大きくなって親の顔が見えなくなった ・送迎保育ステーションがあるが親の顔が見えない ・市民の子育て意識が低い ・治安が不安 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政の人の態度が悪い ・若い感じがしない ・未来のビジョンが見えてこない ・おおたかエリアは無計画なのでは(将来的も含め) ・一市民としての意見が反映していることがわかりづらい ・市内で仕事を探しづらい ・小山小がパンク状態である
<p>解決策 【希望・要望】</p>	<p>【施設・設備に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園がほしい ・各地域に子育て支援センターがあるといい ・東部地区の育児支援施設の増加 ・北部地域に児童館がほしい ・病児施設が病院内にあれば良い ・図書館を作って欲しい ・おもちゃ図書館の設立 ・子ども向けの遊具が多い公園 ・ボールが飛び出さないように公園に柵を作る ・温水プールがあったらいい ・時間・曜日・年齢を問わず連れて行ける(気軽に立ちよれる)施設がほしい ・1日中いられる施設が増えるといい ・子連れで話ができる場所がほしい ・ママが集まるお店があるといい、きつずスペースなど ・ママが楽しめる場がたくさんある ・流山でママが働きたくなるような場所がたくさんできるといい ・パパが子どもと一緒にいける場所があるといい ・おおたかの森にサテライトオフィスがあるとお父さんの交流ができる <p>【サービス・イベントに関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・0～1歳で入所できる保育量の確保 ・0～2歳までの子どもを預かってもらえるような保育サービスがあるといい ・保育園のカリキュラムの見直し ・保育サービスの多様性

解決策
【希望・要望】

- ・保育園NPOの連携
- ・小規模保育などの導入
- ・一時保育料の補助、施設間格差の是正
- ・夏休み冬休みの預り保育(アイディア)
- ・質の高い保育と教育を一体的に提供してほしい
- ・学童施設・内容を充実してほしい
- ・学童のスペースを広げる
- ・学童の預かり時間を延長し、夕食の提供があるといい
- ・学童のオプションで勉強や運動ができれば嬉しい
- ・スポーツクラブの学童など、習い事と一緒にしてほしい
- ・放課後の預かりの質の向上
- ・放課後に全児童を対象とした教室・スポーツ等をしてほしい
- ・児童館を使ったイベント・講座の解放
- ・支援センターで先輩ママなどからアドバイスをもえるといい
- ・支援センターで昼食が取れるようになるといい
- ・兄弟と一緒に支援施設を利用できる仕組みにしてほしい
- ・子育て支援施設が利用しやすい
- ・ファミサポの求人等の向上
- ・ファミサポで相談事業を実施
- ・相談できる相手・場所がほしい
- ・公的な相談相手があるといい
- ・保育サービスについて相談や情報提供してくれるサービスがあるといい
- ・保育コンシェルジュ→きめ細やかな対応
- ・子育てコンシェルジュ
- ・保育の情報を集約した部署があるといい
- ・産前産後のケアをする場所やシステムがほしい
- ・健診や行事を平日だけでなく土日もしてほしい
- ・3か月健診を他市でも受けれるようにしてほしい
- ・図書館で一時保育をしてほしい
- ・講座の一時保育をもっと増やしてほしい
- ・託児付きの講座がほしい
- ・親のコミュニケーション能力を上げる支援
- ・子育て友達が作れるきっかけが欲しい
- ・色々な世代が知り合えるキッカケ
- ・無認可施設に通っている人にも助成をしてほしい
- ・保育所にいかない家庭の支援を充実させてほしい
- ・バウチャー制度
- ・近隣市の人でも流山市内の施設・サービスが使えるようになるといい
- ・近隣市と連携したサービスがあるといい
- ・住まいに関係なく(他市の人でも)利用できるようなしたほうが良い
- ・学校の校庭を開放してもらいたい
- ・学校の図書館を開放してほしい
- ・プール、体育館で指導がしてもらえると嬉しい
- ・出張所での子育てに関するサービスの拡大
- ・子育て巡回バス・タクシー
- ・子育て世代にタクシー券
- ・中学生・高校生以上の子育て支援
- ・利用しやすい料金設定の見直し

【情報に関すること】

- ・情報発信の統一
- ・子育て情報の一元化
- ・情報のワンストップ化
- ・情報アクセスの多様化
- ・情報をもっと入手しやすくなるといい

<p>解決策 【希望・要望】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て情報や子育て支援団体の情報を受け取りやすくしてほしい ・チャート式などもっと分かりやすいように情報をのせて欲しい ・ホームページにもっと情報を細かく載せて欲しい ・情報を集約し、検索できるサービスなどがあるといい ・(市内に限らず)子育てのイベントを集約したサイトがあるといい ・メールベースの情報ネットワーク ・働いている人に向けた情報発信 ・0～3歳までの子育て世代に向けた情報発信 ・母子手帳交付時や定期健診時に情報発信をする ・ファミサポの情報をもう少し周知してほしい ・PDFではない情報をWEBに載せて欲しい ・NPOとか子育て当事者に協力を得てHPを作る ・子育て支援の市民団体を行政にアピールしてほしい ・子育てガイドブック・WEB ・流山子育て新聞 ・チラシをジャンル別・日付別に整理する
	<p>【地域に関すること、子どもの安全に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で協力して子育てできるといい ・子どもが地域と関われる場・地域での居場所が必要 ・地域ぐるみでの子育て(大学生やシニアの方との交流) ・地域内に子育て連絡会や協議会の設置 ・地元のネットワークを継続して強化できる仕組み ・子ども会に未就学児も参加できるといい ・スクールバス地域差の解消
	<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園への移行促進 ・保育園の民営化の促進 ・親の働き方に関わらず子供の居場所を一緒にすべき ・児童館の用途を明確化→財源化 ・市の職員が直接幼稚園や学校に出向いてほしい ・マイノリティに対する配慮が足りない ・ハンディキャップの情報共有→学童⇄保育 ・継続的なワークショップの開催 ・ワークショップの数を増やし市民の意見を聞く ・ニーズ調査をもっと楽しく ・継続的なニーズ調査 ・出張ヒアリング ・自然を残して行ってほしい ・(環境について)変わらない部分があるといい ・福祉の中に子育てを入れる ・教育委員会も一緒に考える ・行政間の連携強化 ・起業とか若い人がチャレンジできる援助があるといい ・企業誘致して流山に雇用を作る ・法人税?を安くする ・NPO法人を増やす施策 ・プラットフォーム(リアルweb) ・門をひらく(リアルにも) ・緑を使ったコンテンツがあると良い ・マンション内の規約